

そうま広域圏だより

平成28年
1月発行
—第30号—



相馬地方消防職員意見発表会を開催しました

相馬地方広域消防本部では、11月28日相馬市総合福祉センターにおいて、第39回相馬地方広域消防職員意見発表会を開催しました。

日ごろの消防業務や災害・救急現場の経験を通じて取り組むべき課題について問題提起し、その改善案等について、8名の職員が発表しました。

最優秀賞は南相馬消防署の田中克典消防副士長が受賞し、「言葉からの安心」と題し、救急現場での自らの体験を基に言葉の重要性や接遇研修の必要性などを提案しました。

優秀賞は、小高分署の庄司大吾消防士、努力賞は飯館分署の木幡拓也消防士が受賞しました。

最優秀賞に選ばれた田中消防副士長は、2月17日に福島市において開催される福島県消防職員意見発表会に本消防本部代表として出場します。

編集／相馬地方広域市町村圏組合 〒976-8601 福島県相馬市中村字大手先13番地
TEL 0244-35-0211 FAX 0244-36-8932 HPアドレス：http://www.soma-area.jp/

応急手当普及員講習の受講者を募集します

相馬地方広域消防本部では、応急手当普及員講習の受講者を募集します。

この講習は、救急・応急手当の知識技術を習得し、普及活動や救命講習を行うことができる指導者を養成する講習です。

講習を修了された方は、職場や地域の応急手当普及員として、「応急手当・救命講習」の指導を行うなど、当消防本部と連携し救急啓発活動に貢献することができます。



救命啓発活動に活躍されています!!

～AEDが使える～
～心肺蘇生法ができる～

それは、その場に居合わせた誰かが…という偶然ではなく、できるあなたがそこにいる！という必然的な環境をつくっていきましょう。

- 1 日 時 2月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)
各日とも9時～16時
- 2 場 所 南相馬市消防・防災センター
(南相馬市原町区高見町一丁目272)
- 3 受講条件 ①高校生以上であること
②4日間とも受講ができること
※1日のみなど部分受講はできません。
- 4 受講内容 ①救急・応急手当の知識技術の習得
(2日間)
②指導要領(2日間)
※1日あたりの受講時間は6時間で、
合計24時間の受講が必要です。
- 5 受講料 無 料
※テキスト代3,672円は受講者負担となります。
- 6 定 員 25名程度(先着順)
- 7 募集期間 1月4日(月)～1月15日(金)
- 8 申込方法 南相馬消防署へ直接電話にて
申し込みください。
- 9 申込・問い合わせ先
南相馬消防署救急係 電話 0244-22-2186



組合職員を募集します

組合では、平成29年4月1日採用の職員を募集します。
募集する職種や採用予定人員、また募集要項の配布時期は、次のとおりです。詳細は、組合ホームページでお知らせします。

【問合せ先】事務局総務課
TEL0244-35-0211 FAX0244-36-8932
URL http://www.soma-area.jp/

職 種	採用予定人員	募集要項配布時期
事務職員	1名程度	平成28年4月
消防職員	2名程度	平成28年7月
看護教員	2名程度	平成28年4月

組合職員の給料などを公表します

相馬地方広域市町村圏組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第6条の規定に基づき、人事行政の運営等の状況について公表します。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

区 分	人 数
平成26年4月1日現在の職員数	167人
退職者等 (H26.4.1～H27.3.31)	4人
採用者等 (H26.4.2～H27.4.1)	5人
平成27年4月1日現在の職員数	168人
増 減 数	1人

2 職員の給与の状況

(1) 職員給与等の状況 (平成27年度予算)

区 分	人数・金額等
職 員 数 (A)	169人
給 料	6億 137万7千円
職 員 手 当	1億 5,332万 円
期 末 勤 勉 手 当	2億 2,428万8千円
合 計 (B)	9億 7,898万5千円
1人当たりの給与費 (B/A)	579万3千円

(2) 職員の平均給料月額、初任給の状況

①平均給料月額の状況 (平成27年4月1日)

区 分	一般行政職	消 防 職
平均年齢	38.07歳	37.05歳
平均給料月額	313,171円	289,576円
平均給与月額	369,584円	363,611円

※平均給与月額とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当等の諸手当の額を合計したもので、期末・勤勉手当、退職手当及び児童手当を含みません。

②職員の初任給の状況 (平成27年4月1日現在)

区 分	相馬地方広域市町村圏組合	福 島 県	
一般行政職 消 防 職	高校卒	146,300円	150,800円
	大学卒	179,300円	186,000円

(3) 職員の手当の状況

①期末、勤勉手当の状況 (平成27年4月1日現在)

区 分	支給月数
期 末 手 当	2.55月分
勤 勉 手 当	1.50月分
合 計	4.05月分

(加算措置の状況)
職制上の段階、職務の級等による加算措置
・職務加算5～20%

②特別職の報酬の状況 (平成27年4月1日現在)

区 分	人 員	報 酬
管 理 者	1人	なし
副 管 理 者	3人	なし
議 長	1人	年額 70,000円
副 議 長	1人	年額 65,000円
議 員	10人	年額 60,000円

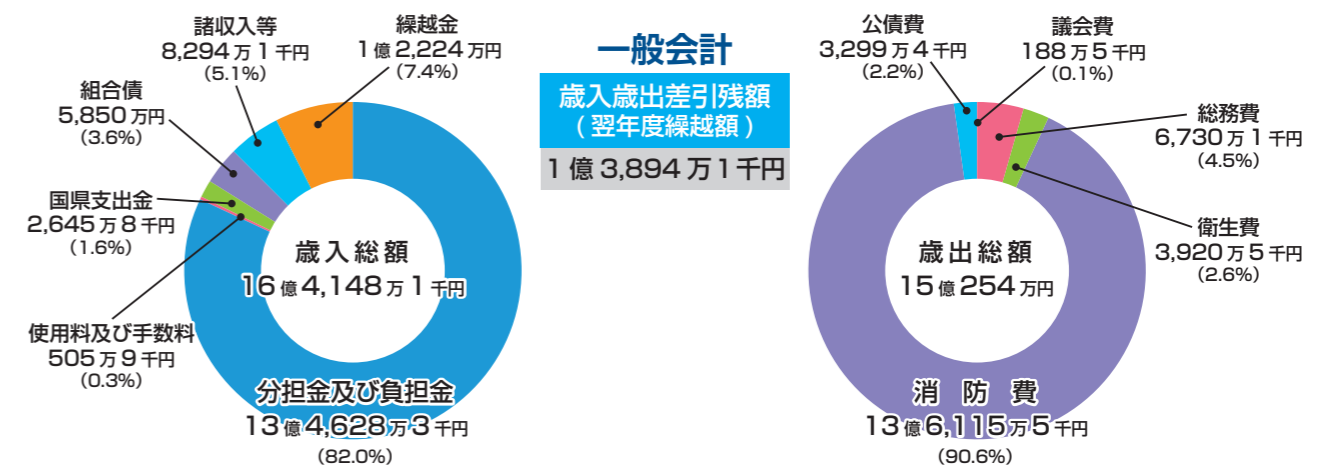
組合の財政状況をお知らせします

相馬地方広域市町村圏組合では、財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、年2回財政公表をしています。今回は、平成26年度各会計決算のあらましと平成27年度上半期の予算執行状況についてお知らせします。

平成26年度決算

平成26年度の予算執行にあたっては、東日本大震災並びに原子力発電所事故から4年以上経過した今もなお、多くの住民が避難生活を余儀なくされ、構成市町村においては、被災された地域住民の生活再建を最優先とし、地域の復旧・復興が着実に進められておりますが、未曾有の被害と原子力災害の長期化、風評被害等により、依然厳しい行政運営が続いており、この現状を踏まえ、事務事業の見直しと経費削減に努めながら、災害に強い安全・安心な地域づくりを推進しました。各会計の決算状況は次のとおりです。

会 計	予 算 現 額	歳 入 決 算 額	収 入 率	歳 出 決 算 額	執 行 率
一 般 会 計	16億 3,309万9千円	16億 4,148万1千円	100.5%	15億 254万 円	92.0%
看護専門学校特別会計	2億 8,614万6千円	2億 8,916万6千円	101.1%	2億 4,645万9千円	86.1%
合 計	19億 1,924万5千円	19億 3,064万7千円	100.6%	17億 4,899万9千円	91.1%



平成26年度における主要事業

科 目	事 業 名	事 業 費
総 務 費	相馬地方介護職員初任者研修事業	152万7千円
衛 生 費	救急医療対策事業	3,918万9千円
消 防 費	高機能消防指令施設整備事業	5,728万5千円
消 防 費	消防用車両取得事業 (小型水槽付消防ポンプ車ほか)	4,883万1千円

平成27年度上半期の予算執行状況

(平成27年9月末日現在)

会 計	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率	支 出 済 額	執 行 率
一 般 会 計	16億 379万8千円	10億 1,796万2千円	63.5%	6億 6,459万2千円	41.4%
看護専門学校特別会計	2億 4,252万 円	1億 9,952万1千円	82.3%	1億 940万 円	45.1%
合 計	18億 4,631万8千円	12億 1,748万3千円	65.9%	7億 7,399万2千円	41.9%

■ 組合債の状況 (平成27年9月末日現在)

区 分	未償還元金
消防施設整備事業債	2億 8,055万8千円
看護専門学校整備事業債	2億 1,989万 円
合 計	5億 44万8千円

■ 組合所有財産の状況 (平成27年9月末日現在)

土 地	10,940.09㎡
建 物	7,018.80㎡
有価証券	786万円
自 動 車	47台